

2016年 6月度家計分析

提出者数 147名（登録者163名、提出率90.2%、昨年同時期より5名減、前月より2名増）
収入 賞与の出た方がありました。全体では夫の給与、賞与とも前年比が増えています。しかし、50代では夫の賞与では金額でも40代夫を下回り、実収入の合計でも、50代のみが前年比を下回りました。また、60代以上の世帯でパート・アルバイト収入（夫）が前年の4倍以上増えています。その他の収入として太陽光発電もありました。エコにリターンが伴えばいいですね。

非消費支出 賞与月のため社会保険は50代以下と全体で1位に、税金も全体の2位と上位になっています。社会保険は全年代で前年比増となっています。生命保険は50代以下で前年比が増えています。ボーナス月に年払いにされる世帯も多いようです。成人した子の年金、保険の立替の支出もありました。

税金、社会保険
私的保険

消費支出 年金世帯では1位が教養娯楽費となりました。夏の旅行などの支払いが多いのが原因です。7、8月の娯楽費も合わせて考えなくてはいけません、50代以下では前年比が下がっています。50代以下の世帯では通信費が上がっています。本や映像などもネットで見えるようになっていきますので、若い世代では通信費が実質上の娯楽費となるのかもしれませんが。住居費その他も前年比が増えています、塗装や器具の取り替え、買い替えなどのためです。賞与月でもあったため、全年代で黒字になっていますが、50代の収支が約18万と一番少なく、前年比も低くなりました。教育費など、出ていく費用の多い厳しい年代であるといえそうです。しかし、50代は私的保険の額も増えていることから、きちんと将来設計などをされているようにも感じます。60代以上の交際費の中には孫の教育費というものもあり、子ども世代を助けている様子がうかがえます。

ランキング

順位	全体	20～30代	40代	50代	60代以上	年金世帯
1位	社保 92,050	社保 105,848	社保 130,882	社保 136,929	食費 65,320	教娯 67,388
2位	税金 74,909	家地 59,059	税金 107,911	私保 117,934	教娯 63,930	食費 64,376
3位	食費 68,263	私保 53,843	食費 74,098	税金 105,170	税金 47,262	交際 42,824
4位	私保 50,655	食費 46,402	教育 66,548	食費 75,518	社保 45,464	社保 38,160
5位	教娯 37,372	税金 45,889	家地 53,404	家地 52,441	交際 39,875	税金 33,942
6位	職主 32,605	教育 44,687	私保 43,776	教育 49,013	住他 28,581	住他 30,961
7位	家地 30,724	職主 35,806	職主 34,616	職主 43,046	職主 25,067	職主 22,680

注) 家地：家賃地代 私保：私的保険 社保：社会保険 教娯：教養娯楽費
 職主：職業主婦費 住他：住居費その他